

## 特集

## がん検診—見えてきた問題にどう取り組む？

わが国のがん検診の歴史と進むべき方向—自治体検診，職域検診，高齢者対策——中山 富雄

対策型検診への都道府県取り組み—大阪府におけるがん検診の推進——中谷 健志

職域におけるがん検診の位置付けと多様性——渋谷 克彦

胃がん検診の現状—胃 X 線，胃内視鏡，リスク層別化の課題——加藤 勝章，他

肺がん検診の現状と将来—胸部 X 線，喀痰細胞診，低線量 CT——佐川 元保，他

対策型検診における先進国型の子宮頸がん検診プログラム

わが国の現状と課題——齊藤 英子，他

大腸がん死亡率減少につながる大腸がん検診のあり方——松田 一夫

マンモグラフィ検診の偽陰性の観点から見た高濃度乳房問題

乳房構成に関する情報提供——笠原 善郎

## 視点

公衆衛生と多職種連携—精神保健の視点から——吉益 光一

## 列島ランナー・132

ゆずカフェってなに？—改善につなげる事業評価の実践——本間 隆之